



## 平成28年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 リアルコム株式会社

コード番号 3856 URL <http://www.realcom.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 龍 潤生

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 吉永 正紀

TEL 03-6864-4001

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日

平成28年3月14日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年6月期第2四半期の連結業績(平成27年7月1日～平成27年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第2四半期	2,187	22.3	222	89.6	211	254.5	128	398.5
27年6月期第2四半期	1,788	16.7	117	△23.4	59	△55.2	25	△77.0

(注) 包括利益 28年6月期第2四半期 128百万円 (398.5%) 27年6月期第2四半期 25百万円 (△77.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年6月期第2四半期	25.45	—
27年6月期第2四半期	5.11	5.10

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年6月期第2四半期	2,569	1,141	44.4	226.48
27年6月期	2,530	1,042	41.0	206.03

(参考) 自己資本 28年6月期第2四半期 1,141百万円 27年6月期 1,038百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年6月期	—	5.00	—	5.00	10.00
28年6月期	—	5.00	—	—	—
28年6月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成28年6月期の期末配当につきましては、現在はまだ未定です。

### 3. 平成28年6月期の連結業績予想(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,512	2.6	438	4.3	353	4.1	211	6.0	42.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年6月期2Q	5,040,911 株	27年6月期	5,040,911 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年6月期2Q	1,294 株	27年6月期	944 株
----------	---------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年6月期2Q	5,039,722 株	27年6月期2Q	5,040,212 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。また、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性情報(3) 連結業績予想に関する訂正情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による経済・金融政策を背景に企業収益や雇用情勢に改善傾向が続き、個人消費は緩やかな回復基調が見られたものの、中国をはじめとする新興国経済の減速傾向が強まり、海外景気の下振れリスクが懸念されるなどにより、その先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、IT事業、建機販売事業を基盤に、太陽光発電（ソーラー）事業に注力して、グループ全体の業績向上に努めてまいりました。

その太陽光発電（ソーラー）事業につきましては、保有案件のクロージング等に伴い、主にソーラーパネル及び関連製品の販売が好調に推移し、前期同四半期連結累計期間比において、売上高の大幅な増加による利益を確保することができました。

今後の更なる成長のため、引き続き、太陽光発電（ソーラー）事業において、受注から建設工事の施工、その後の保守メンテナンス、IT技術を活かした遠隔監視など当社グループの強みである独自のワンストップサービスを基軸に市場競争力を向上させて、グループ全体の業績向上に努めてまいります。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,187,823千円（前年同四半期比22.3%増）、営業利益は222,258千円（前年同四半期比89.6%増）、経常利益は211,906千円（前年同四半期比254.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は128,280千円（前年同四半期比398.5%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## 1. IT事業

当社主力製品「Knowledge Market」、MS事業におけるライセンス販売、SI、運用保守等により、売上高45,573千円（前年同四半期比50.4%減）、セグメント損失6,516千円（前年同四半期はセグメント利益28,816千円）となりました。

## 2. 建機販売事業

WWB株式会社において、建設機械を国内及び海外に販売した結果、売上高180,405千円（前年同四半期比55.2%減）、セグメント損失21,208千円（前年同四半期はセグメント利益16,124千円）となりました。

## 3. 太陽光発電（ソーラー）事業

ソーラーパネル及び関連製品を販売した結果、売上高1,961,844千円（前年同四半期比51.6%増）、セグメント利益369,347千円（前年同四半期比136.0%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は2,174,823千円となり、前連結会計年度末に比べ82,140千円増加いたしました。これは主に、商品が108,473千円、仕掛品が208,006千円増加した一方、現金及び預金が110,273千円、販売用不動産が244,500千円減少したこと等によるものであります。固定資産は394,663千円となり、前連結会計年度末に比べ43,624千円減少いたしました。これは主に有形固定資産が13,980千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、2,569,486千円となり、前連結会計年度末に比べ38,515千円増加いたしました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は1,199,776千円となり、前連結会計年度末に比べ72,305千円増加いたしました。これは主に買掛金が160,828千円増加したこと等によるものであります。固定負債総額では227,738千円となり、前連結会計年度末に比べ132,999千円減少いたしました。これは主に長期借入金が148,126千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、1,427,515千円となり、前連結会計年度末に比べ60,693千円減少いたしました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は1,141,971千円となり、前連結会計年度末に比べ99,209千円増加いたしました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益128,280千円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は44.4%（前連結会計年度末41.0%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年8月14日の「平成27年6月期 決算短信」公表いたしました平成28年6月期通期連結業績予想をに変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(会計方針の変更)  
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	406,528	296,255
受取手形及び売掛金	524,915	517,581
商品	263,389	371,862
販売用不動産	332,843	88,343
仕掛品	336,150	544,156
貯蔵品	45	94
その他	239,295	366,963
貸倒引当金	△10,485	△10,435
流動資産合計	2,092,683	2,174,823
固定資産		
有形固定資産	189,392	175,412
無形固定資産		
ソフトウェア	9,104	11,629
のれん	52,085	43,404
その他	102	102
無形固定資産合計	61,291	55,135
投資その他の資産		
関係会社長期貸付金	395,471	393,363
関係会社長期未収入金	39,141	38,553
その他	142,532	115,886
貸倒引当金	△389,542	△383,689
投資その他の資産合計	187,603	164,114
固定資産合計	438,287	394,663
資産合計	2,530,971	2,569,486
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	435,866	596,694
短期借入金	194,432	259,800
1年内返済予定の長期借入金	121,792	54,040
未払金	15,968	12,829
未払法人税等	44,678	53,544
前受金	161,240	157,440
その他	153,492	65,427
流動負債合計	1,127,471	1,199,776
固定負債		
長期借入金	268,595	120,469
その他	92,142	107,269
固定負債合計	360,737	227,738
負債合計	1,488,208	1,427,515
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	655,683	655,683
利益剰余金	383,065	486,146
自己株式	△362	△463
株主資本合計	1,038,386	1,141,366
新株予約権	1,286	605
非支配株主持分	3,088	—
純資産合計	1,042,762	1,141,971
負債純資産合計	2,530,971	2,569,486

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)
売上高	1,788,619	2,187,823
売上原価	1,391,433	1,618,107
売上総利益	397,185	569,716
販売費及び一般管理費		
役員報酬	37,249	51,000
給料	95,276	111,263
支払手数料	45,996	64,574
減価償却費	2,382	1,841
のれん償却額	8,680	8,680
貸倒引当金繰入額	△30	—
その他	90,402	110,096
販売費及び一般管理費合計	279,958	347,457
営業利益	117,227	222,258
営業外収益		
受取利息	252	1,076
為替差益	—	1,630
その他	339	426
営業外収益合計	592	3,134
営業外費用		
支払利息	6,610	6,112
支払手数料	181	3,586
為替差損	50,794	—
持分法による投資損失	464	3,779
その他	—	7
営業外費用合計	58,051	13,485
経常利益	59,768	211,906
特別利益		
固定資産売却益	4,800	1,318
新株予約権戻入益	783	681
特別利益合計	5,583	2,000
特別損失		
固定資産売却損	—	124
特別損失合計	—	124
税金等調整前四半期純利益	65,351	213,782
法人税、住民税及び事業税	14,966	52,920
法人税等調整額	24,651	35,670
法人税等合計	39,618	88,591
四半期純利益	25,733	125,191
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△3,088
親会社株主に帰属する四半期純利益	25,733	128,280

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	25,733	125,191
四半期包括利益	25,733	125,191
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	25,733	128,280
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△3,088

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	65,351	213,782
減価償却費	21,074	14,914
貸倒引当金の増減額(△は減少)	61,018	△5,903
ソフトウェア償却費	293	—
のれん償却額	8,680	8,680
新株予約権戻入益	△783	△681
有形固定資産売却損益(△は益)	△4,800	△1,194
為替差損益(△は益)	△3,434	211
受取利息及び受取配当金	△252	△1,076
支払利息	6,610	6,112
支払手数料	181	3,586
持分法による投資損益(△は益)	464	3,779
売上債権の増減額(△は増加)	△156,329	7,333
たな卸資産の増減額(△は増加)	15,362	△316,527
販売用不動産の増減額(△は増加)	△225,060	244,499
その他の資産の増減額(△は増加)	△256,166	△55,310
仕入債務の増減額(△は減少)	△34,079	160,827
前受金の増減額(△は減少)	162,839	△3,800
その他の負債の増減額(△は減少)	116,028	△63,870
小計	△223,001	215,366
利息及び配当金の受取額	25	819
利息の支払額	△5,989	△5,521
法人税等の支払額	△29,166	△44,123
営業活動によるキャッシュ・フロー	△258,132	166,540
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△71,956	△15,186
有形固定資産の売却による収入	9,800	5,184
投資有価証券の売却による収入	—	2,500
ソフトウェアの取得による支出	△9,992	△2,892
貸付けによる支出	△45,000	△105,000
貸付金の回収による収入	53,400	15,000
敷金及び保証金の差入による支出	△12,318	△6,845
敷金及び保証金の回収による収入	17	474
定期預金の預入による支出	—	△75,400
その他	—	△510
投資活動によるキャッシュ・フロー	△76,049	△182,674
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	—	961,000
短期借入金の返済による支出	△25,000	△895,632
長期借入れによる収入	110,000	70,000
長期借入金の返済による支出	△45,428	△285,878
セール・アンド・リースバックによる収入	—	16,522
リース債務の返済による支出	△13,443	△10,484
配当金の支払額	—	△24,753
その他	△126	△101
財務活動によるキャッシュ・フロー	26,001	△169,326
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,434	△211
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△304,746	△185,672
現金及び現金同等物の期首残高	494,357	406,528
現金及び現金同等物の四半期末残高	189,610	220,855

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年7月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	IT事業	建機販売事業	太陽光発電事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	91,807	402,300	1,294,511	1,788,619	—	1,788,619
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	91,807	402,300	1,294,511	1,788,619	—	1,788,619
セグメント利益又は 損失(△)	28,816	16,124	156,511	201,452	△84,225	117,227

(注) 1. セグメント利益の調整額△84,225千円は、のれんの償却額△8,680千円及び各報告セグメントに配賦されない全社費用△75,544千円であります。全社費用は主に管理部門で発生した経費です。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年7月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	IT事業	建機販売事業	太陽光発電事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	45,573	180,405	1,961,844	2,187,823	—	2,187,823
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	45,573	180,405	1,973,045	2,187,823	—	2,187,823
セグメント利益又は 損失(△)	△6,516	△21,208	369,347	341,621	△119,363	222,258

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△119,363千円は、のれんの償却額△8,680千円及び各報告セグメントに配賦されない全社費用△110,682千円であります。全社費用は主に管理部門で発生した経費です。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。